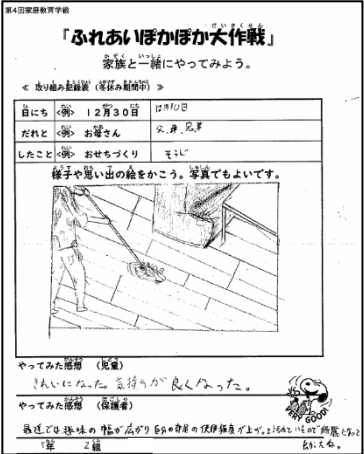
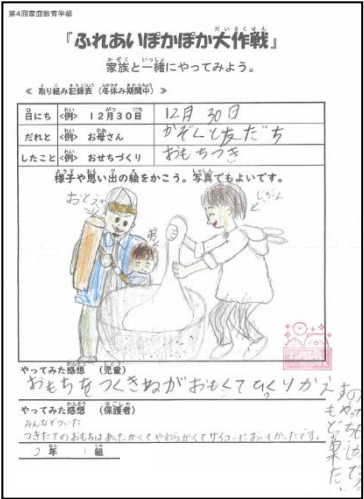


岐阜県家庭教育学級実践事例

在宅取組型(小学校)

学 校 名 等	神戸町立北小学校
実 施 日 時	令和7年12月27日(土)～令和8年1月6日(火)
会 場	各家庭
参 加 人 数	全校児童201名とその保護者
学習課題(分野)	ふれあいぽかぽか大作戦(家族の大切さ)
運営者の願い	冬休みは、年末年始をふくみ、家族でのふれあいや団らん・共同作業など、家族で共に過ごす時間を持ちやすい期間である。家族の誰かと何かを一緒に取り組むことを通して、改めて家族で過ごす楽しさを味わったり、家族がふれあう大切さに気付いたりしてほしいと願って、この取組を行っている。
学 習 の 内 容	
「ふれあいぽかぽか大作戦」 家族と一緒にやってみよう	
<取組方>	
年末年始に、家族でのふれあいや団らん・共同作業など、ともに過ごす時間をもつ。子どもと家族のだれとでもよいので取り組む。取組内容とやってみた感想を子どもと保護者が記入する。	
(例) 大掃除、料理づくり、かるた、読み聞かせなど	
<取組内容>	
	(人)
	合計 1年 2年 3年 4年 5年 6年
大掃除・部屋の片づけ	47 6 7 8 11 8 7
家族でお出かけ・初詣	27 8 4 4 6 5 0
料理(たこ焼き・お菓子・餃子など)	26 3 6 3 4 5 5
餅つき・餅づくり	25 6 3 3 5 5 3
かるた・ゲーム	23 3 4 6 5 4 1
家族団らん(本読み・部屋飾りなど)	20 6 4 1 3 2 4
おせちづくり・おせちを食べる	11 0 1 2 0 6 2
その他	11 1 0 3 1 4 2
<児童・保護者の感想>	
(2年児童) げんかんそうじで、台をどけてみたらごみがたくさん出てきて、そこのごみをとるときれいになりました。	
(3年児童) ケーキを作る時は大変だったけど、食べたらおいしかった。	
(6年児童) 筑前煮づくりで、こんにゃくを手でちぎるのが楽しかったです。	
(1年保護者) いつもお手伝いをしてくれるのですが、この日も楽しんで家中ピカピカにしてくれました。	
(4年保護者) おもちをかえすのがむずかしく、とても重かったです。昔の方たちはこの作業をしていたと思うと、大変だったと思いました。貴重な体験ができて楽しかったです。	
(5年保護者) たこ焼きを焼くのは以前より上手になっていました。自分で作った料理をみんなが喜んで食べてくれるのはうれしいね。また一緒にやろうね。	
(6年保護者) 蔵の隅の方をしっかりとやってくれてきれいになったのと、モップの裏の汚れがなくなるまで拭いてくれて助かりました。	



子どもの成長の喜び

家族で一緒に何かをすることによって、お子さん(お孫さん)の成長を感じることができる。感想から、家族の笑顔がとてもよく伝わってきた。



年末年始の行事の大切さ

大掃除やお餅つき、おせちづくりなど、この時期にしかできないことができるので、よい取組だと思う。伝統的な行事が大切にされていることが分かった。